



WEEKLY REPORT

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

創立/1986年2月19日 (会長)久保 司 (幹事)渡邊 裕之
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン Tel(03)3980-1111
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-33-26-109 Tel(03)3985-7577 Fax(03)3590-6644
 HP/http://www.toshimah-rc.jp E-mail/info@toshimah-rc.jp

◎本日の例会 1196回 2011年6月1日

卓 話 お客を増やすホームページビジネスとは
 株式会社ネットフロンティア
 WEB ソリューション部
 WEB コンサルティンググループ
 WEB コンサルタント 七宮雄祐氏
 紹介者 村山圭治会員

◎前回の例会 1195回 2011年5月25日

副会長報告

本日、次年度北分区ガバナー補佐小林征夫様・分区幹事野口昇兵様・分区副幹事枝幹雄様が次年度を迎えるにあたりご挨拶に見えました。

幹事報告

- ①東京杉並ロータリークラブの都市環境委員会委員長大橋吉隆様より東京ロータリーハイウェイエコノミスト記事をお送り頂いています。
- ②2011-12 年度第1回ロータリー財団地域セミナー (Zone 1・2・3) 6月30日 (木) グランドプリンス高輪で開催のお知らせが来ております。

■ゲスト

リスクコンサルタント 有我信行様
 榊原会員ゲスト 豊岡慎也様
 2011-12 年度ガバナー補佐 小林征夫様
 北分区幹事 野口昇兵様
 北分区副幹事 枝 幹雄様

■ビジター

リバーサイドRC 榎本 孝様

■出席報告

会 員	出席率 参加 会員数	出席数	欠席数	出席率	5月11日分 修正 出席率
40名	35名	24名	11名	68.58%	91.18%

ニコニコ BOX

有我信行様／本日はお招きいただきありがとうございました。
 次年度ガバナー補佐小林征夫様／次年度ガバナー補佐小林征夫・分区幹事野口昇兵・副幹事枝幹雄、次年度どうぞよろしく願いいたします。

◎次回の例会 1197回 2011年6月8日

卓 話 ホテルメトロポリタンのエコの
 取組み
 ホテルメトロポリタン常務取締役
 総支配人 塩島賢次氏
 紹介者 澤田博司会員

竹内会員／誕生祝 いたずらに馬齢を重ね82才を越えました。いつお迎えがきても、素直に応じたい心境です。

佐々木会員／私の孫に男子が誕生しました。
 末はサッカーか野球選手に。

ニコニコ累計

5月 84,000円
 累 計 883,000円



6月のお祝い ◆会員・夫人の誕生日◆

島田謙司会員 28日
 中島房子夫人 2日 宍戸恵子夫人 9日
 今田早苗夫人 16日

6月の結婚記念日

榊原一久・靖子ご夫妻 15日
 長井忠昌・章子ご夫妻 24日

年間100%出席表彰

安齋和敏会員 22年
 時友雅行会員 13年



2011-12 年度
 ガバナー補佐 小林征夫様
 北分区幹事 野口昇兵様
 北分区副幹事 枝 幹雄様



リスクマネジメントと地震保険

リスクコンサルティング株式会社
代表取締役社長
リスクコンサルタント 有我信行氏

～このたびの東日本大震災により、被害を受けられた皆様に心からお見舞いを申し上げます～

3月11日に発生した大震災は2万数千人もの死者・行方不明者を出し、その影響は地域だけに止まらず、日本の生活・産業から世界中の産業全体へ大きな影響を与えました。また津波により発生した福島原発事故は、世界のエネルギー戦略にも多大な影響を与え、企業のみならず国の危機管理にも大きな問題があることが露呈し、全世界で危機管理の見直しが叫ばれています。

リスクと言えば天災ばかりではなく、サブプライムローン問題に端を発したリーマンショック、つい最近では都市銀行システム障害やゲーム機からの個人情報漏洩事件など、私たちの生活を大きく揺るがす事件事故は近年多発しています。このような事件・事故が近年、巨大化・複雑化してしまう要因として、①事業の多様化と効率化が同時に進み、発生した事故の影響が従来より大きな結果を招くこと ②情報技術の発展により影響の伝播速度が迅速化していること ③不況の長期化による企業体力が落ちていること ④グローバル化とともに多様な考え方や変化に対する認識・理解の遅れなどが挙げられます。

(A) リスクの巨大化 (B) リスクの迅速化 (C) リスクの国際化 (D) ハードからソフト価値への増大 (E) ニューリスクの登場(地球温暖化・巨大地震・テロ・ウイルス)など、企業を取り巻くリスク環境の変化は目まぐるしいものがあります。このようなリスク環境を如何に適切にマネジメントして行くかが、今、リーダーに問われているのです。

例えば、企業における地震対応マネジメントでは、主に総務部門で行う安否確認や備蓄物資の手配にとどまらず、企業そのものの存続のために生産設備の復旧・代替・移転、原材料や備品の調達、物流の確保など、全社をあげて実施すべき項目が数多くあり、リスクマネジメントについて経営者がどれだけ関与してい

るのが問われていることは明らかです。本日は、経営への影響度と発生頻度をリスクマップに用いてイメージする方法や、地震リスクマネジメントの考え方、保険によるリスクヘッジと災害融資の経営効果対比、リスクカーブとリスクファイナンスの有効領域イメージ、そして具体的なリスクファイナンスの一手法として地震債券などの災害リスク仕組み債や、オフィスビル等の地震拡張担保特約の保険金支払いの実際、実は膨大な政府資金が投入される地震保険のからくりなどを分かり易く解説致します。

前号に続く

小学校における環境教育支援活動

東京池袋ロータリークラブ

社会奉仕委員長 長尾益男氏

B 小中学校での環境授業へ支援活動(2009年10月～11年3月まで)

① 池袋第一小学校での環境授業(2009年10月～12月)

環境教育の支援活動は2009年12月1日と4日に池袋第一小学校からの依頼によりまして5年生の児童を対象とした環境授業を行いました。岩間講師により約55名の生徒が校庭に直接座ながら音、風、臭いなどを感じる体感授業を受け、その後学校周辺を散策しながらいろいろな木、草、虫などの自然の発見に驚きの声をあげておりました。近くの公園では渡辺会員の子ども時代の谷端川の話などに耳を傾けており、生徒達は改めて自然の大切を実感したようでした。

② 崎小学校での環境授業(2010年4月～2011年2月)

小学5年生(29名、女子12名、男子18名)を中心とした授業が行われ、特に校庭の芝生化に伴う環境変化を調査し、そのために必要な実験器具等の寄贈をしました。

2010年12月、河嶋会員による[環境裁判の実例の話]が5年生を対象に1時間行われました環境問題に関する裁判の実例のお話で、多くの生徒から質問がありました。

2011年1月に長尾会員による[地域に残したいモノをアピールするエコマークを創ろう]をテーマにデザインの実習授業2時行いました。最初にデザインの話、いろいろなエコマークの紹介をした後、マークをデザインする手順を教え、それぞれ生徒が自分の考えるマークをデザインしました。

③ 豊島区立豊成小学校(2010年5月～6月)

6年生を対象にした授業合計42名 テーマ『地域の宝物を探そう』をテーマに行いました。

地域の生き物、植物を調べ、絵にしたカードが数百枚完成しました。

次号へ続く